

学力向上プラン〔英語〕科 1

研究主題 「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」		
副主題 ～特別な教育的な支援の視点をもった支援の工夫～		
仮説 各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。		
教科研究のUD化テーマ	どの生徒に対しても、言葉の大切さを実感させ、言葉の力を高めるような言語活動で、学び合う楽しさを実感できる授業	
教化における方向性	教科で目指す子どもの姿 ○話題の中で必要な情報や説明の要点を聞き取る姿。(聞く) ○簡単な語句や文で書かれた短い文章から情報や要点を捉える姿。(読む) ○自分の伝えたい事柄を簡単な語句や文を用いて表現する姿。(読む・話す)	
	焦点化 ・めあての明確化。 ・振り返りカード等を活用し、個人で学習した内容を確認し、取り組みに対する姿勢を振り返える。	視覚化 ・学習の流れを黒板に明記し、進んだ内容にチェックする。 ・デジタル教科書とピクチャーカードなど映像や関連資料等を活用し、定着させる内容をイメージ化する。
	共有化 ・ペア学習や班学習の中で、活動内容や重点事項の確認をする。 ・プレゼンテーション活動は班から全体へ発展させる。	個別の配慮等 ・学校で使用しているワークブックを文法指導に重点的に用いて、授業中に一緒に考えたり、周囲のサポートを得やすい環境を作ったりする。 ・机間指導をまめに行う。
個人研究の方向性	個人研究テーマ ○授業のユニバーサルデザイン化を進めるための効果的な班・ペア活動のあり方。 ○効果的な視覚教材の活用。	
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○活動の視覚化を図るための大型タイマー活用。 ○補助プリント等の補助教材の作成。 ○単元テスト・スペリングコンテストの導入によるスモールステップ。	

学力向上プラン〔 英語 〕 科 2

研究主題 「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」		
副主題 ～特別な教育的支援の視点をもった支援の工夫～		
仮説 各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。		
教科研究のUD化テーマ	どの生徒に対しても、言葉の大切さを実感させ、言葉の力を高めるような言語活動で、学び合う楽しさを実感できる授業	
教科における方向性	教科で目指す子どもの姿 ○話題の中で必要な情報や説明の要点を聞き取る姿。（聞く） ○簡単な語句や文で書かれた短い文章から情報や要点を捉える姿。（読む） ○自分の伝えたい事柄を簡単な語句や文を用いて表現する姿。（書く・話す）	
	焦点化 ・めあての明確化 ・振り返りカード等を活用し、個人で学習した内容を確認し、取り組みに対する姿勢を振り返る。	視覚化 ・学習の流れを黒板に明記し、進んだ内容にチェックをする。 ・デジタル教科書とピクチャー・カードなど映像や関連資料等を活用し、定着させる内容をイメージ化する。
	共有化 ・ペア学習や班学習の中で、活動内容や重点事項の確認をする。 ・プレゼンテーション活動は班から全体へ発展させる。	個別の配慮等 ・使用しているワークブックを文法指導に重点的に用いて、授業中に一緒に考えたり、周囲のサポートを得やすい環境を作ったりする。 ・机間指導をこまめに行う。
個人研究の方向性	個人研究テーマ ○授業のユニバーサルデザイン化を進めるための効果的なデジタル教科書とプレゼンテーションアプリケーションの活用。	
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○活動の視覚化を図るための大型タイマー活用。（時間の見える化） ○活動の共有化・視覚化を図るためのデジタル教科書活用。 （今教科書のどの部分に注目して活動しているのかを分かりやすくする。）	